

ひがし 東 やす 保 ゆき 幸

この議会だよりは地域のこと、子育てや福祉、環境のことなど、今必要なことを提言し、みなさまと一っしょに考えていくために発行したものです。出会いとつながりをモットーに活動する県議会議員です。

No.40
2022年
4月1日

発行／東 保幸
〒739-1751
広島市安佐北区深川二丁目51-20
電話 082-843-5403
FAX 082-841-4870
メールアドレス y-higashi@mocha.ocn.ne.jp
リンク: <http://higashiyasuyuki.com>
「東 保幸」で検索してください



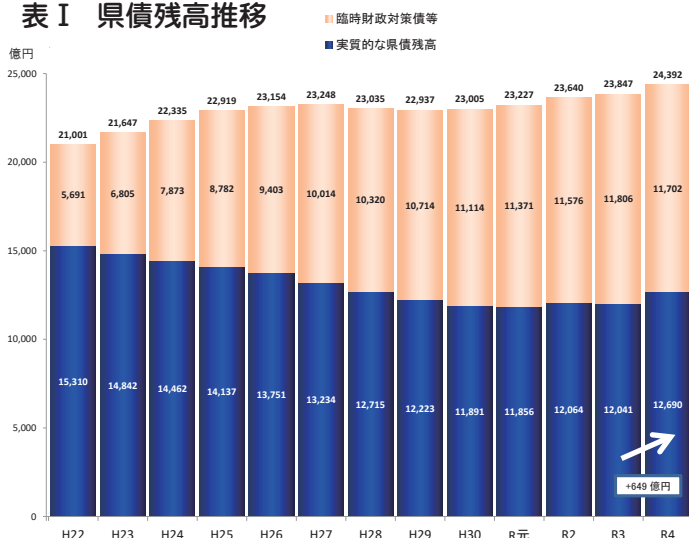
新年度 一般会計予算 1兆1440億円

コロナ対策 災害復旧で予算増 歳入は？

2月定例会

2月定例会が2月15日から3月18日に開会、知事から提案のあった2022年度一般会計予算1兆1440億円、前年度より501億円増です。企業業績から259億円増を見込んだものです。新年度施策について審議、決定しました。感染から3年目を向かえる新型コロナウイルス感染症対策、DX（デジタルトランスフォーメーションとはインターネットでモノ・コトをつないで新たな事業を作り、省力化・効率化を促進する）の推進、県内各地の広島産品の価値の向上そして人材育成を主たる取り組み方

表Ⅰ 県債残高推移



知事就任 2009 年、2010 年から予算編成の推移
(令和 4 年施策及び事業 P75)

出典: 広島県総務局経営戦略

針として「広島に住み、働いてよかった」と思える広島県を作っていきます。

しかし、大きな歳出を支えるのは歳入、家計でいえば収入と支出です。コロナ対策と災害復旧は最優先課題です。必要と判断したものは十分に対策をとる必要があります。21年度末までにコロナ対策に4289億円、H30災害復旧に3937億円の巨費を措置してきました。緊急を要するものと皆様にもご理解いただけたと思います。同時に歳入歳出のバランスをとっていくことも重要です。知事就任から12年、広島県の県債残高（県の借金）1兆2500億円に積み重なったものに対し、毎年返済を増やして100億円ずつ借金を減らしてきましたが、R元から増加に転じ、新年度は増える見込みで、財政上、踏ん張りどころです。



予算特別委員会で知事に予算編成、新年度の県税収入見込みを問いました。

写真: 広島県議会事務局

県政に対するご意見・ご要望をお寄せください

コロナと暮らし向き

2020年3月に県内で初めてコロナ陽性感染が確認されて2年余りが経過しました。2022年は、1月9日まん延防止等重点措置の適用とともに始まり、2月18日に延長して、3月6日まで60日間に及びました。県民の皆様のご協力で宣言解除にいたり、第6波のピークは乗り越えましたが感染者数が減りきらず、むしろリバウンドの傾向が見えてきました。アルファ、デルタ、オミクロン、XEと変異を繰り返すウイルスにワクチンと治療薬が追い付いていない状態です。引き続いて3密を避ける生活が必要です。

まん延防止解除から人流が増えつつあり、最も影響を受けていた飲食はじめ宿泊業も次第に動き始めました。製造業は輸出関連が持ち直しており、2021年税収をみても現状を維持できていますが、原油高はじめ原材料高が今後、影響を及ぼす見込みで、加えてロシアのウクライナ侵攻が拍車をかけることが心配されます。食料品、生活必需品の値上げがどれほど暮らしに影響が出てくるか。民間調査会社によると県内企業の7割が「新型コロナウイルスはマイナス要因」と回答しています。ちなみに日銀の企業短期経済観測調査によると景況感は7四半期ぶりに悪化と公表、さらに円安も不安材料としています。

これまで新型コロナウイルス感染症対応に累計で4289億円を措置、新年度も感染症対策781億円、アフターコロナを見据えた経済回復174億円、コロナによって顕在化した課題対応に584億円を措置します。

表Ⅱ 新型コロナウイルスの直近感染状況



県の担当者は「4月12日現在、感染者数は前週比「1.1倍」のペースで微増、病床使用率30%弱と低いですが、増加の兆しが見られます。手洗いや消毒、換気などの基本的な感染防止対策を実践してください」とコメント

出典：広島県健康福祉局新型コロナウイルス感染症対策

表Ⅲ 県内中小企業の動向〈景況感・景況感の変化〉

【広島県中小企業団体中央会(令和4年2月15日時点)】

業種	12月の景況感	1月の景況感	業種	12月の景況感	1月の景況感
食料品	悪	やや悪	一般機械器具	悪	悪
繊維・衣服	悪	悪	電気機械器具	やや悪	悪
木材	やや悪	悪	自動車部品	悪	悪
家具	悪	悪	造船	悪	悪
印刷	悪	悪	建設	悪	悪
化学	悪	悪	トラック輸送	悪	悪
プラスチック製品	やや悪	悪	内航海運	悪	悪
土石製品	悪	悪	卸売	悪	悪
鉄鋼(鋳物)	悪	悪	小売	悪	悪
金属製品	悪	悪	情報サービス	悪	悪

好況 やや好況 普通 やや悪い 悪い

平成30年豪雨災害改良復旧

平成30年7月豪雨災害は県内各地に甚大な被害をもたらしました。安佐北区も広域にわたり、特に三篠川水系の被害は大きなものでした。現在復旧全体の進捗は90%ですが、三篠川は改良復旧のため令和5年度末が完了予定です。ご理解とご協力をお願いします。



三篠川第4工区(白木町高南)
河川の拡幅と河床引き下げ工事

ホームページを更新しました。スマホからもご覧いただけます。

予算特別委員会

災害時の避難行動の促進

東：災害から命を守るため、積極的な避難行動が重要だが、「災害死ゼロ」にむけた県の取り組みを聞く

危機管理監：令和3年1月、第2期「みんなで減災」県民総ぐるみ運動計画を策定、令和4年度は、具体的な取り組みとして

- ・学校や地域で「ひろしまマイタイムライン」の普及促進
- ・マイタイムラインを実装した防災アプリの活用促進
- ・自主防災組織による避難の呼びかけ体制の構築などに取り組んでまいります。

避難支援時の事故等の対応について

東：2014年の土石流災害、2018年の西日本災害と度重なる災害を受けて自主防災組織を立ち上げ、避難の呼びかけも進んでいるが、2021年7月豪雨の避難支援中に事故が発生した。こうした避難支援中の事故に対する対応をどのように考えているのか。

健康福祉局長：避難行動中の事故の補償や損害賠償等を備えることは、より多くの方が安心して避難支援に加わることに繋がります。県内市町において、

損害保険会社と契約して避難活動を含む市民活動中に事故に遭った場合、補償金の給付制度を整備しているところもあります。まだ、補償制度の未整備の市町に広く周知してまいります。

広島市では令和3年度から災害時の防災活動が新たに対象となりました。

防災訓練、「わがまち防災マップ」作成に係る活動、指定緊急避難場所の開設・運営、閉鎖支援、避難情報の伝達、避難行動要支援者の避難活動、他地域への物資運搬に係る活動などが補償の対象となります。安佐北区地域起こし推進課にご相談ください。

公立学校の教員不足

東：教員受験者が減少して受験倍率が低迷しており、危機的状況と考える。広島県の公立学校の教員受験者の推移と見解を聞く。

教育長：令和元年度と令和3年度を比較では、小学校の受験者810人から758人、倍率はそれぞれ1.6倍、中学校の場合798人から761人、倍率は2.9倍が2.8倍、高等学校は744人が715人で倍率は5.1倍が6.0倍、特別支援学校の場合、172人が156人、倍率は1.8倍から2.2倍です。全国の採用倍率は平成30年度4.2倍、令和2年度3.8倍となっており、広島県の受験倍率は2.7倍です。大量退職と採用の拡大傾向が見込まれ、受験者の確保に取り組みを強めてまいります。

東：採用の拡大要因の一つとして大量退職があるということだが、大量退職をさらに拡大させる要因として定年前退職が挙げられる。実態を聞く。

教育長：小学校の定年前退職者は、近年100名前後で推移しています。理由は様々ですが、令和2年度について20代、30代が約7割を占めています。市町教委と連携して若い世代の定着を図っていく必要があると認識しております。



教育長に教員不足問題を問いただす

写真：広島県議会事務局

あきらめない。歩みを止めない。広島のために。

「黒い雨」被爆者認定

2021年7月の広島「黒い雨」訴訟により、「黒い雨」に遭ったこと、障害を伴う一定の疾病（11疾病）にかかっていることを要件に被爆者健康手帳申請ができることになりました。すでに2022年4月1日から始まっています。原爆投下から今年で77年が経過します。当時の記憶も薄れ記録もない状況です。疾病など申請の要件に係って安佐北区厚生部地域支えあい課（安佐北区総合福祉センター内）にご相談ください。

【対象となる地域】



出典：広島県健康福祉局被爆者支援課

北部医療センター安佐市民病院

地域とともに

4月2日、5月からの開院を前に開院式と内覧会が開催されました。新しい安佐市民病院の特徴の一つは、がんの最先端外来治療で、質の高いがんの診療と通院治療の提供が挙げられます。そしてなんといっても広域の高度救命救急医療にあります。ヘリポートを整備し、ドクターヘリによって救急患者を受け入れることが可能となりました。そして最新の医療機器と医療人材そして県北西部から一部島根県までエリアをカバー、周辺病院との連携など地元で暮らす住民にとって心強い施設の誕生です。



屋上ヘリポートは真っ赤な床
印象的で遠くからでも視認が可能

ロシアによるウクライナ侵略に対する非難決議

決議文「去る2月24日、ロシアは、国際社会の度重なる警告を無視し、ウクライナへの侵略を開始した。今回の侵略は、国際社会の平和と安全を著しく損なうものであり、戦後、築き上げられてきた国際秩序の根幹を揺るがす暴挙である。また、力を背景として一方的に現状を変更しようとする行為は、重大な国際法違反であり、特に核の脅威を繰り返していることは、被爆地広島の県議会として、到底、容認することはできない。よって、核兵器のない平和な世界の実現を目指す本県議会は、国際秩序への挑戦とも言える今回のロシアによる軍事的暴挙に対し、抗議と非難の意を強く表明するとともに、即時の攻撃停止と全面撤退を強く求めることを決議する。」
令和4年3月3日

連日、報じられるウクライナの状況を見ていると戦争が為政者によって始められ、国民は騙され殺されていくことがよくわかります。核を持った独裁者の暴走によって直視できないほどに破壊された街、破壊された戦闘車両を見ると、犠牲となった市民・兵士みな親、兄弟、子どもがいるのだろうに、胸が塞がります。

「戦争はヒトを鬼にする」自ら鉄砲を担いで戦争にいった恩師がよく言っていました。